

## 総合学園 <中央大学の附属学校>

中央大学の附属学校は高等学校が4校、中学校が2校。今回は中央大学高等学校と中央大学杉並高等学校の2校を紹介します。各校より今年行われた行事やトピックスを中心にレポートします。

### 中央大学高等学校

<address> 〒112-8551 東京都文京区春日 1-13-27  
<最寄り駅> 東京メトロ丸の内線・南北線「後楽園」駅下車徒歩5分/都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅下車徒歩7分/  
JR 総武線「水道橋」駅下車徒歩15分

毎年9月は中央大学高等学校の行事月間です。生徒たちにも人気の高い文化祭（名称：後楽祭）と体育祭が開催されました。

#### <後楽祭>

本校の文化祭である「第37回後楽祭」を、9月2・3日に開催しました。今年は中大校生506人の個性が輝くように「506色 506の紅に染まれ」をスローガンに掲げました。1日目は、各クラスのダンス発表や映像上映、2日目は一般公開日で、一般公開日には2,379人の方にご来校いただきました。軽音部の屋外ステージでのライブや、書道部によるパフォーマンス、各教室や中庭ではアトラクション・模擬店への呼び込みの声飛び交い、白灯会（卒業生組織）による展示や模擬店、後援会によるバザーなど、さまざまな企画が催されました。

ご来場いただいた皆さまには、この場を借りてお礼を申し上げます。

#### <体育祭>

今年は9月12・13日の2日間で体育祭を実施しました。1日目は後楽園キャンパス理工学部アリーナを会場として、各学年種目や騎馬戦の予選を行い、2日目は会場を多摩キャンパス第一体育館に移しての本戦。体育祭の2日目の見せ場は応援合戦です。各学年の1～3年、A～D組の合同チームが結成され、各チームが応援団旗を振りかざし、オリジナリティあふれる衣装に身をまとい応援をしました。プログラム終盤の騎馬戦、綱引き、選抜リレーになると、盛り上がりも最高潮に達し、白熱した1日となりました。



毎年恒例の書道パフォーマンス。大筆を使ったパフォーマンスはまさに圧巻！



選手宣誓！

### 中央大学杉並高等学校

<address> 〒167-0035 東京都杉並区今川2-7-1  
<最寄り駅> JR中央線「荻窪」駅北口より西武バス・総合荻窪病院前下車1分/西武新宿線「上井草」駅より徒歩12分

本校は「共育と共創」という教育理念を掲げています。「共育」とは自分が他者と共に育っていくことを、「共創」とは共に未来を創り上げていく他者との協力が必要であることを意味しています。この教育理念のもと、生徒一人ひとりが他者と協力し合いながら成長し合うことのできる、さまざまな学びの場（高大一貫教育としてのキャリア教育や課題解決型学習に取り組める海外研修等）を設けています。

さる8月5日(土)、東京地方裁判所で開かれた「高校生模擬裁判選手権関東大会」に本校が出場しました。この大会は日本弁護士連合会主催で、今年で第11回を迎えます。法曹界に憧れ、中央大学法学部に進学することを希望して本校に入学してきた生徒、授業で行った模擬裁判に参加し興味を持った生徒、法学部の講義を聴講し法学に魅力を感じるようになった生徒たちが集まり、3名の弁護士の先生方と1名の検事の先生の指導のもと、準備に励み、この大会に臨みました。

生徒たちは東京地方裁判所の大法廷で堂々と検察官役・弁護士役を務め、有罪/無罪を丁寧に論理立てて主張し、悲願の東京代表校初の優勝を果たすことができました。審査の先生方には特にチームワークの良さを褒めていただきました。まさに「他者と協力し合いながら育つ中杉生」が、日頃の自分たちらしさを遺憾なく発揮し、輝かしい成果を得たと言えます。

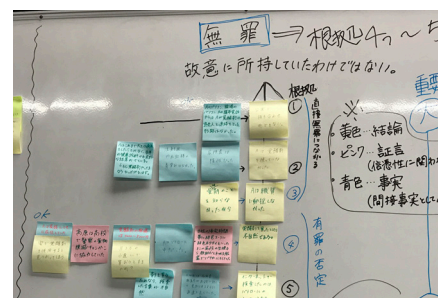
本校はこれからも、他者とつながる・学びと志がつながる・未来の「なりたい自分」へとつながる、そんな豊かな人間を育む学校づくりに励みます。



出場者全員で、左手前が中杉生です。



大法廷で発揮したチームワークが大いに評価されました。



準備で活用した付箋。普段のレポートや論文作成でも、同様の手法で論を組み立てるため、生徒は付箋をスムーズに使いこなしていました。